

紹介率・逆紹介率の向上を図るための取り組みの実践

◆ 紹介率の向上

1. 「断らない医療」のさらなる意識醸成
 - ・医師・コメディカルを対象に部署面談を実施
2. 地域医療機関からの時間外診察依頼の迅速な受け入れ
 - ・担当看護師の配置
 - ・診察依頼応需ルートの整備
3. 紹介元医療機関への適切な診療情報提供書の返書による報告の徹底、未報告の場合は担当医師への督促実施
4. 地域医療機関からの診察予約依頼に対し、短時間での予約取得を目指し外来予約時の院内ルールの見直し
5. 地域医療機関への計画的な訪問
 - ・当院のPRと当院に対する満足度やニーズの把握
 - ・把握した意見の検証と対策の共有
6. 毎月の地域連携委員会で各科の紹介状況の分析と検討、不応需案件の精査・検証
7. 情報発信（季刊誌（かわせみ）・診療科案内の作成、配布 ホームページの充実等）

◆ 逆紹介率の向上

1. 地域医療機関のニーズに基づき、逆紹介の強化と診療情報提供書の記載内容の充実（医師に向けて定期的に逆紹介の啓発）

《参考》大阪府実績報告 紹介率・逆紹介率年次推移（地域医療支援病承認要件に基づき算出）

年 度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 (7/31 時平均)
イベント	↑ Covid19 患者診療開始(1月) ↑ 地域医療支援病院承認(3月) ↑ Covid19 が5類感染症に(5月)						
紹介率	53.6%	65.1%	72.4%	67.0%	67.5%	70.3%	74.4%
逆紹介率	78.7%	96.5%	87.6%	82.4%	80.0%	81.7%	84.5%